

金沢市

豪雨時の安全避難ガイド

～水害ハザードマップ～



安全な避難に向け、このパンフレットを活用しましょう！

- この水害ハザードマップは、皆さまがお住まいの地域が河川の氾濫などにより浸水し、また浸水するおそれがある場合に、安全に避難していただけるよう作成したものです。
- この冊子には、気象情報などの入手方法、避難の目安や心得など多くの情報を掲載しています。ご自身、ご家族や地域の皆さまの被害軽減に向け、日頃からの備えにご活用ください。

避難場所、避難経路、災害時の連絡方法の確認をしましょう。



避難時の持ち出し品の事前準備をしましょう。



ご近所との「日常的な交流」を心がけましょう。



地域の自主防災組織が行う避難訓練に参加してみましょう。



災害時には不要不急の外出を控えるよう、職場や学校で話し合いましょう。



豪雨の時に安全に避難するため、以下の内容をご確認ください。

避難のタイミング

避難情報の種類・説明（避難のタイミング）

警戒レベル1 【早期注意情報】

- 防災気象情報等の最新情報に注意しましょう。

警戒レベル2 【注意報】

- ハザードマップ等により自らの避難行動を確認しましょう。



警戒レベル3 【高齢者等避難】

- 避難に時間を要する高齢者等の要配慮者は、立ち退き避難をしましょう。
- その他の方は、立ち退き避難の準備をし、自発的に避難しましょう。



警戒レベル4 【避難指示】

- 災害発生の危険が非常に高まっています。緊急に避難場所へ避難してください。外出することで危険性が高まる場合は、屋内のより安全な場所へ避難しましょう。



警戒レベル5 【緊急安全確保】

- 既に災害が発生している状況です。命を守るために最善の行動をしましょう。



危険を感じたら…

身の回りで危険を感じたら、市の避難に関する発令を待たずに、自主的に避難を開始してください。

気象庁からの気象情報（注意報・警報）

注意報

大雨注意報

大雨による災害が発生するおそれがあると予想されたときに発表されます。

洪水注意報

大雨、長雨、融雪などにより河川が増水し、災害が発生するおそれがあると予想されたときに発表されます。

警報

大雨警報

大雨による重大な災害が発生するおそれがあると予想されたときに発表されます。大雨警報には、大雨警報（土砂災害）、大雨警報（浸水害）、大雨警報（土砂災害、浸水害）のように、特に警戒すべき事項が明示されます。

洪水警報

大雨、長雨、融雪などにより河川が増水し、重大な災害が発生するおそれがあると予想されたときに発表されます。対象となる重大な災害として、河川の増水や氾濫、堤防の損傷や決壊による重大な災害があげられます。

特別警報

大雨特別警報

大雨が特に異常であるため重大な災害が発生するおそれが著しく大きいときに発表されます。大雨特別警報には、大雨特別警報（土砂災害）、大雨特別警報（浸水害）、大雨特別警報（土砂災害、浸水害）のように、特に警戒すべき事項が明示されます。

雨の降り方と周囲の状況

強い雨



1時間に **20~30mm**

傘をさしてもぬれる。車のワイパーを速くしても見づらい。

激しい雨



1時間に **30~50mm**

道路が川のようになる。

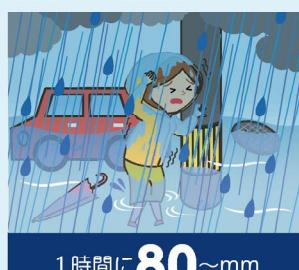
非常に激しい雨



1時間に **50~80mm**

傘はまったく役に立たなくなる。マンホールから水がふき出す。水しぶきで、あたり一面が白っぽくなり、視界が悪くなる。

猛烈な雨



1時間に **80~mm**

避難情報の入手方法

金沢市



避難情報を発令した場合は、様々な方法でお伝えします。
自分にあった方法で、避難に関する情報を受け取ってください。

メール、電話、
ファックス



災害情報
メール



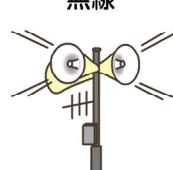
テレビ
(データ放送)



インターネット、
SNS



同報防災
無線



電話、
ファックス



自主防災会など

住民の皆さん

避難行動要支援者(高齢者や障がいがある方)

■テレビ(データ放送)やインターネットで調べてみよう!

- 気象や避難に関する情報は、テレビ(データ放送)や金沢ぼうさいドットコムなどで見ることができます。

気象・避難情報・河川水位

テレビ(データ放送)



河川水位

かなざわ雨水情報

<https://usui.city.kanazawa.lg.jp/>

気象・避難情報

災害情報配信サービス(金沢ぼうさいドットコム)

<http://kanazawa-bousai.com/>



河川水位

石川県河川総合情報システム

<http://kasen.pref.ishikawa.lg.jp/>



避難情報

金沢市公式ツイッター

<https://twitter.com/cityofkanazawa/>



気象情報

金沢地方気象台

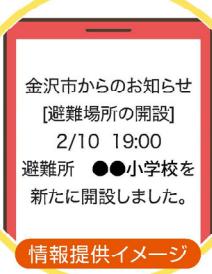
<http://www.jma-net.go.jp/kanazawa/>



災害情報メール

配信サービスに登録しよう!

- 災害情報配信サービス(金沢ぼうさいドットコム)に登録すると、気象警報、避難勧告などの避難情報が配信されます。

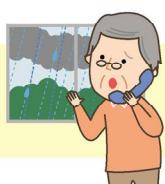


金沢市からのお知らせ
[避難場所の開設]
2/10 19:00
避難所 ●●小学校を
新たに開設しました。
情報提供イメージ

スマートフォン、
パソコンに
メール配信
してくれるよ!

緊急情報電話案内サービス

TEL 0180-997171



- 同報防災無線の音などが、激しい雨音により聞き取れない可能性があります。状況に応じて、テレビやラジオ等を利用しましょう。
- 停電する可能性があるため、電池などで作動する製品を確保しておきましょう。

避難時の移動の心得

1 長靴は中に水が入って歩きにくくなります。もちろん裸足も禁物です。ひもつき運動靴にしましょう。



2 先導する人は、くぼみや溝を確かめるため長い棒を杖にしながら歩きましょう。



3 浸水深が50cm以上になると、避難に際して危険を伴うことがあるので、無理せず周辺の安全な建物へ避難しましょう。



4 非常時持ち出し品等の持ち物は背負いましょう。手はなるべく自由にしましょう。



5 避難するときは市役所・消防機関・警察機関の指示に従い、デマに惑わされずラジオ・テレビ・広報車等から情報を収集しましょう。



6 自動車はもちろん自転車の移動は控えましょう。



7 まずは隣近所の声かけから、地域での「助け合い」を大切にしましょう。病人や歩行困難な人は背負って避難しましょう。



非常時持ち出し品・備蓄品チェックリスト

非常時持ち出し品



非常時に持ち出すものをあらかじめ準備しておきましょう。家庭の実情にあわせて持ち出し品を決めましょう。重くなりすぎないよう、必要最低限のものにまとめましょう。
(下記、持ち出し品の例)

<input type="checkbox"/> 貴重品	現金、カード類、預貯金通帳、権利証書、免許証、保険証、印章 など
<input type="checkbox"/> 非常食品	乾パン、缶詰など火を通さずに食べられるもの
<input type="checkbox"/> 飲料水	持ち運べるようペットボトルに入ったもの
<input type="checkbox"/> 応急医療品	常用薬、ばんそうこう、消毒薬、包帯 など
<input type="checkbox"/> 懐中電灯	1人1個、予備の電池も
<input type="checkbox"/> 携帯ラジオ	予備の電池も
<input type="checkbox"/> 衣類・タオル	下着、上着、靴下などの衣類、軍手、タオル、雨具 など
<input type="checkbox"/> その他	ティッシュペーパー、ビニール袋、石鹼、生理用品、紙おむつ など

非常時備蓄品



浸水により停電・断水などライフラインが途絶された場合、救助までに時間がかかる可能性があります。日頃から、非常用備蓄に努めましょう。

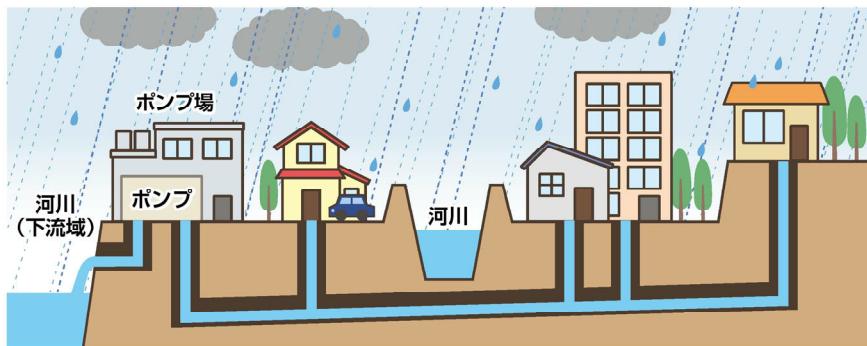
(下記、備蓄品の例)

<input type="checkbox"/> 飲料水	1人1日3ℓを目安に用意
<input type="checkbox"/> 燃料	卓上コンロ、携帯コンロ、固形燃料 など
<input type="checkbox"/> 非常食品	乾パン、缶詰やレトルト食品、栄養補助食品 など
<input type="checkbox"/> その他の生活用品	生活用水(風呂や洗濯機に備蓄しておくなど)、ポリタンク、毛布、 、洗面用具、トイレットペーパー、なべ、やかん、バケツ、使い捨てカイロ、ろうそく、ロープ・スコップなどの工具、ドライシャンプー、新聞紙、ビニールシート、布製ガムテープ、キッチン用ラップ、 ペットフード(ペットがいる場合) など

水害発生の仕組み

【水害発生の仕組み】

1 雨の降り始め



- 雨が降り出すと、河川や排水路、雨水管に流れる雨水の量が徐々に増えていきます。雨水の量が増えても河川や道路側溝、雨水管がいっぱいにならなければ、皆さまの住宅などには影響はありません。

2 雨が強くなり、警戒が必要



- 雨が強く降り続くと、雨水管がいっぱいになって、道路側溝の雨水が雨水管に流れ込むことができなくなり、道路上に雨水が溜まりはじめます。
- 河川の水位も上がり、警戒が必要になってきます。

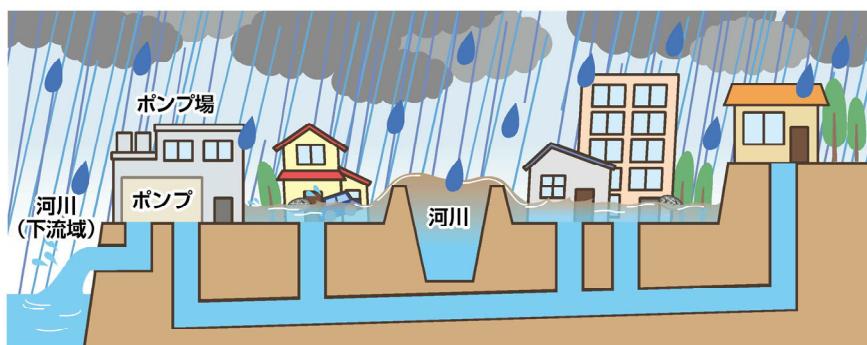
3 内水被害の発生



- さらに雨が激しく降り続くと、マンホールや道路側溝などから水が溢れ出して、低い土地などで、浸水被害(内水被害)が発生します。また、河川の水位には、引き続き警戒が必要です。

- 立ち退き避難が必要な区域の方(P8をご参照ください)は、速やかに避難する必要があります。その他の方は、高い場所などの安全な場所に避難する必要があります。

4 外水被害の発生



- 繼続的に雨が激しく降り続くと、雨水管から溢れた水による浸水(内水被害)に加えて、河川から水が溢れたり、堤防が決壊するなどの大きな浸水被害(外水被害)が発生します。

- 避難勧告等の避難情報に応じて、速やかに安全な場所へ避難する必要があります。

内水被害とは

- 内水被害は、雨水管・ポンプ場や河川・排水路から雨水が排水できないことで発生します。
- 内水被害の浸水想定区域や浸水実績区域では、道路冠水などが想定されます。安全に避難できるよう、各区域の範囲を参考にしましょう。

【マンホールからの雨水噴出に注意!】



大雨のときに、マンホールから水が溢れるだけでなく、勢いよく水が噴き出し、マンホールのふたが外れる場合があります。マンホールに近づかないようにしましょう。

【アンダーパスの冠水に注意!】



アンダーパスとは、鉄道や道路などと交差するために、周辺の地面よりも低くなっている道路のことです。雨水が溜まりやすい場所です。冠水時の通行は危険なので、迂回するなど、危険回避を最優先に行動しましょう。

【地下空間での浸水に注意!】



地下空間では外の様子がわかりません。



浸水した地下空間では水圧でドアが開きません。



浸水が始まると脱出が困難になります。



浸水した地下空間ではエレベーターは使えません。

外水被害とは

- 外水被害は、大雨による河川の増水により、堤防が決壊するか、川の水が堤防を超えるなどして起こります。

【堤防の決壊により大きな被害が発生!】



大雨などにより川の水が堤防いっぱいまで増えると、堤防に水の圧力がかかり始めます。



水が増え、水の力に堤防が耐えられなくなり、堤防の一部が崩れ始めます。



堤防の崩れた場所は一気に拡がり、勢いよく水が流れ出し、建物に襲いかかります。

【建物倒壊に注意!】

堤防が決壊などした場合に、家屋の倒壊などの危険がありますので、安全な場所へ確実に避難する必要があります。



氾濫流による建物倒壊



河岸の侵食による建物倒壊

我が家の防災メモ

● 空欄に記入し、我が家の防災メモを完成させましょう！

避難場所と避難経路

※避難場所と避難経路はそれぞれ複数決め、必要に応じて地図に書き込みましょう

 避難場所

非常持ち出し品

※保管場所を家族で共有しましょう

 保管場所

みんなの約束

※避難に援護が必要な方など地域で協力しましょう

 約束事

緊急時・災害時の連絡先

緊急時・災害時の電話

消防 火災・救助

 119

警察 犯罪・防犯・交通事故

 110

緊急情報電話案内サービス

 0180-997171

道路（金沢市道路管理課）

 076-220-2321

下水道・水道・ガス漏れ（金沢市企業局）

 076-220-2281

停電・電柱電線の損壊（北陸電力）

 0120-837119

電話が通じないときは

大規模な災害時には、一般的の電話や携帯電話の通話が制限されます。NTTの災害用伝言ダイヤルや携帯電話の災害用伝言板を利用して、家族や友人に連絡しましょう。

災害用伝言ダイヤル  171

音声ガイダンスに従ってご利用ください。

災害用伝言板

- NTT西日本 <https://www.web171.jp/>
- NTTdocomo ... <http://dengon docomo.ne.jp/>
- au(KDDI) <http://dengon.ezweb.ne.jp/>
- SoftBank <http://dengon.softbank.ne.jp/>

